

わが社のPolicy



株式会社 米五
代表取締役 多田 和博さん

仕事は楽しくやりたいと思っています。会社は成長しても社員が辛いのでは何にもならないので、共に成長して楽しんでほしい。経営理念は「共に感じ、共に語り、共に知り、共に動き、共に成長する」です。年に2回、社員1人ずつと、おいしいものを食べながら面談するんです。個人の目標を聞き、教育と運動するようにしたいからです。うちは勉強会が多いので、学び好きの人でないと厳しいかもしれません。でも、米五に入ったら、どこに転職しても通用するような人材に成長してほしいんです。もちろん、どこにも行ってほしくないですけどね。

株式会社 米五

本社：福井市春山2-15-26
設立：1954年4月
代表者：代表取締役 多田 和博
事業内容：味噌の製造・販売
資本金：2,040万円
従業員：17名
☎0776-24-0081



<http://www.misoya.com/>



きらり★企業20選

株式会社 米五



伝統の中にもチャレンジあり。
「社員と共に成長する」味噌屋。

福井工業大学
坂本達哉さん



Q 業務内容を教えてください

味噌の製造と販売です。味噌づくりを始めたのは米五の5代目で、以来185年、当代で11代目です。全国的な規模で言いますと小さな味噌屋ですが、県内生産量の約半分をつくっています。問屋さんや飲食店との取引がほとんどでしたが、20年前から個人相手の通信販売を始め、10年前に実店舗を開きました。個人のお客様を相手にするようになって、商品の種類を大幅に増やしました。新商品の開発も必要になってきましたが、小さな会社は小回りが利くので、少ない量でいろいろ作って試せるのが利点です。

Q 社員教育に力を入れているそうですが？

店を開いたことで、新たに小売り・接客担当の社員が入り、世代交代の時期も重なったので、若い社員が増えました。社員教育の見直しが必要だと考え、2009年から取り組みを始めました。全社員対象の勉強会は月1回、40歳以下の社員が主体になってやっています。商品開発やブランドイングなどの年間テーマを決め、必ず何らかの形にするというのがルールで、人気商品の「カレー味噌」は、この勉強会から生まれたんですよ。6名いる20代の社員は、「こめたま」と名付けた若手勉強会を行っています。今は「みそカフェ」を開くとしたらというテーマで計画書を作っています。その他、みそソムリエの資格を取るための勉強会などもあります。勉強熱心でチャレンジ精神旺盛な社員が多いですね。

また、米五とは違う価値観も知ってほしいので、社外のセミナーや勉強会などに出る費用を援助しています。年間5万円まで、使い方は社員の自由です。

Q 先輩方の仕事内容と、この会社を選んだ理由を教えてください

「受注、発注、在庫管理、入金処理、電話対応などの事務です。お客様とかかわれる事務職がやりたくて転職しました。取引先の詳細など覚えることが多く大変ですが、在庫の把握が少しずつ出来るようになってきたのがうれしいです。勉強会は、前の会社にはなかったので驚きましたが、ためになるし楽しいです。事務所は笑い声が絶えません。上司や社長との距離が近くて、悩み事もすぐ相談できるのがいいです」(総務部 梅田夏暉さん)

「味噌の製造、品質管理、商品開発をしています。入社前は職人になりたいけれど自分は何を作りたいかがわからないという状態でした。ところが、たまたま米五の味噌のセットをもらって、味噌を意識して飲んだら「味噌汁ってこんなにおいしいんや」と感動。会社のホームページを見たら「製造1人募集」と書いてあって、これは運命だ！と思いました。最近、自分が開発した味噌が、福井県醤油味噌鑑評会で最優秀賞を取ったんです。会社の人々に何度も味見をしてもらった末の製品なので、本当にうれしかったです。自分が開発した味噌で「おいしい」と言ってもらえるのが最高です。自分を成長させてくれる会社でよかったと思っています」(製造部 吉村鷹明さん)

米五の
ココがすごい!

① 一生働ける



一応60歳が定年だが、希望すればその後も働ける。60歳以降も残る人が多く、80歳で未だ現役の方も。

② 勉強会が充実



仕事に直接関係ある勉強会だけでなく、読書会もあり、なんと本屋大賞の向こうを張って「味噌屋大賞」(本屋大賞の候補作の中から米五の社員が勝手に選3)まである。

取材 Report



取材を通して、歴史と伝統を守りながら、常に新しい味噌と関連した商品を作ることの難しさ、すしやを知らなかったこと、社長の熱意が伝わってきた。米五の社員は、社長さんと社員さんの距離が近く、社員さん同士もとても仲が良く、アットホームでした。仕事は楽しみなが、という話が印象に残りました。楽しめないお客様により良い商品をお届けすることを、一番大切なことだと思いました。就職活動では、自分が大切にしたいことを仕事選別に活かすというアドバイスをいただきました。しっかりと自分の信念をもって就職活動しようと思います。

